

第3回
いいな3村調整会議
資料

平成 27 年度 農山漁村交流拠点整備事業
いいな 3 村 会議（第 3 回）

平成 28 年 3 月 8 日（火）

9 : 0 0 ~

会場 あいあいファーム
（セミナールーム）

会 次 第

- 1 開 会（挨 拶）
- 2 コミュニティビジネスについて（資料 1）
 - ・いいなブレンド泡盛（パッケージ案、検証結果）
 - ・いいなおむすび（いいな民泊おむすびの手引き（案）、物販パッケージ案、検証について）
- 3 連携のあり方について
- 4 今後の予定
- 5 閉 会

（以 上）

平成27年度 農山漁村交流拠点整備事業

いいな3村 体験ツアー造成研修会、第3回会議出席者名簿

(敬称略)

番号	村	班名	役職	氏名	3月7日		3月8日	備考
					研修会 (12:30~)	懇親会 (18:30~)	会議 (9:00~)	
1	伊是名村	伊是名村 農林水産課	主 事	名 嘉 尚	○	○	○	
2		伊是名村 商工観光課	課 長 補 佐	東 江 隆 路	○	○	—	
3		いぜな島 観光協会	事 務 局 長	上 間 美 卓	○	○	○	
4		"		前 田 辰 也	○	○	○	
5		民家さん			○	○	—	
6		民家さん			○	—	—	研修会 途中退席
7		民家さん			○	—	—	研修会 途中退席
8	伊平屋村	伊平屋村 農林水産課	主 事 補	前 里 薫	○	○	○	
9		"		宮 城 慎 太 郎	○	○	○	
10		伊平屋村 総合推進室	観光コーディネーター	叶 雅 美	○	○	○	
11		伊平屋島 観光協会	事 務 局 長	金 城 洋 子	○	—	—	研修会 途中退席
12		"		西 銘 琢 也	○	○	○	
13		民家さん		新 垣 英 子	○	○	—	
14		民家さん		安 里 里 江	○	—	—	
15	今帰仁村	今帰仁村 観光協会	事 務 局 長	又 吉 演	○	○	○	
16		"		相 原 実 里	○	○	—	
17		民家さん		宮 地 一 民 (ご夫妻参加)	○	—	—	
18		民家さん		央 戸 秀 雄 (ご夫妻参加)	○	—	—	
19		民家さん		上 原 茂	○	—	—	
20		民家さん		本 藤 久 美 子	○	—	—	
21		民家さん		金 城 郁 代	○	—	—	
22	沖縄県	村づくり計画 課	農 村 活 性 化 推 進 班 長	大 嶺 保 和	○	○	○	
23		"	主 任 技 師	崎 間 賀 子	○	○	○	
24		"		金 城 雅 友	○	○	○	
25	事務局	OC		小 川 哲 平	○	○	○	
26		OC		大 城 美 由 紀	○	○	○	
27		A R J		中 村 圭 一 郎	○	○	○	
28		A R J		大 島 重 久	○	○	○	
29	講師	元 小 値 賀 観 光 ま ち づ くり 公 社 / お ち か アイランドツーリズム協会 専務取締役		高 砂 樹 史	○	○	—	
30		近畿日本ツーリスト		大 谷 晴 信	○	○	—	
31		TURNS編集部		岩 崎 雅 美	○	○	—	
32		一社 沖縄県体験観光協会		小 林 政 文	○	○	—	
参加人数					32	23	15	

検討スケジュールと会の位置づけ

<調整会議の実施・予定>

	実施事項
第1回 いいな調整会議 (9月下旬実施済み)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業趣旨について、活動促進のあり方の調整 ・本年度の事業スケジュール、調整スケジュール
第2回 いいな調整会議 (1月中旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・体験モニターやコミュニティビジネスの進捗共有 ・活動促進の支援事項確認(会則草案の作成など) ・想定される課題に関する意見交換
第3回 いいな調整会議 (3月初旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・体験モニターやコミュニティビジネスの進捗共有 ・活動促進の支援事項確認(会則の作成など) ・今後課題に関する意見交換

<コミュニティビジネス勉強会の実施>

	実施事項
第1回 コミュニティビジネス 勉強会 (10月中旬実施済み)	<ul style="list-style-type: none"> ・検討の推進手順について ・商品の付加価値化(3村連携ブランドの活かし方)について
第2回 コミュニティビジネス 勉強会 (12月中旬実施済み)	<ul style="list-style-type: none"> ・開発手順の振り返り(ノウハウの共有) ・商品の改良のポイントについて

<体験交流プログラム勉強会の実施・予定>

	実施事項
第1回 体験交流プログラム 勉強会 (10月中旬実施済み)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ブランドの価値を活かした体験商品づくりと付加価値化のポイント ・実施にあたってのリスク対策(チェックポイントの確認)
第2回 体験交流プログラム 勉強会 (3月初旬)	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターツアーの振り返り ・商品の改良のポイントについて

いいな3村コミュニティ・ビジネス 実証調査結果

1. 実施概要

(1) 日 時

- ・平成28年2月12日(金)～2月14日(日)

(2) 場 所

- ・那覇市 タイムスビル (伊是名村物産・観光と芸能フェア 会場)

(3) 調査対象・調査方法

- ・「伊是名村物産・観光と芸能フェア」への参加者を対象対面式のアンケート調査

(4) サンプル数

- ・有効回答数 44 サンプル

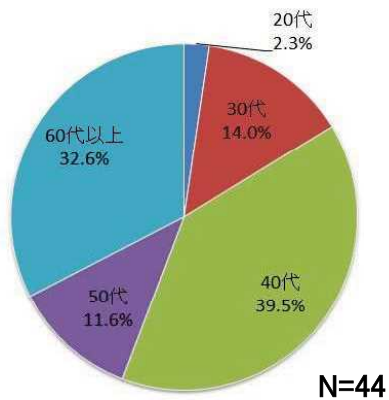
(5) アンケート調査の様子



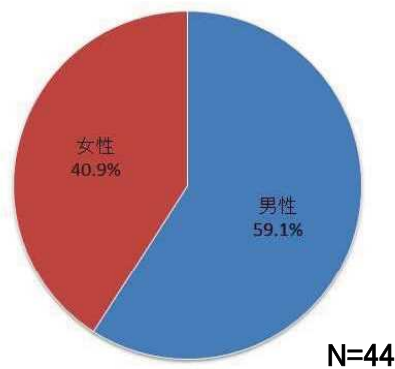
2. 調査結果

(1) 基本属性

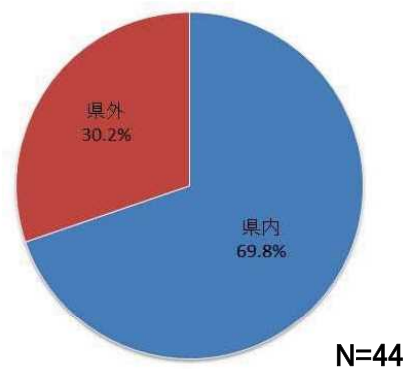
① 年齢



② 性別

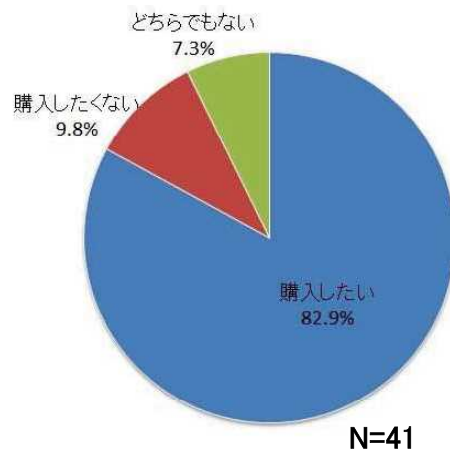


③ 出身



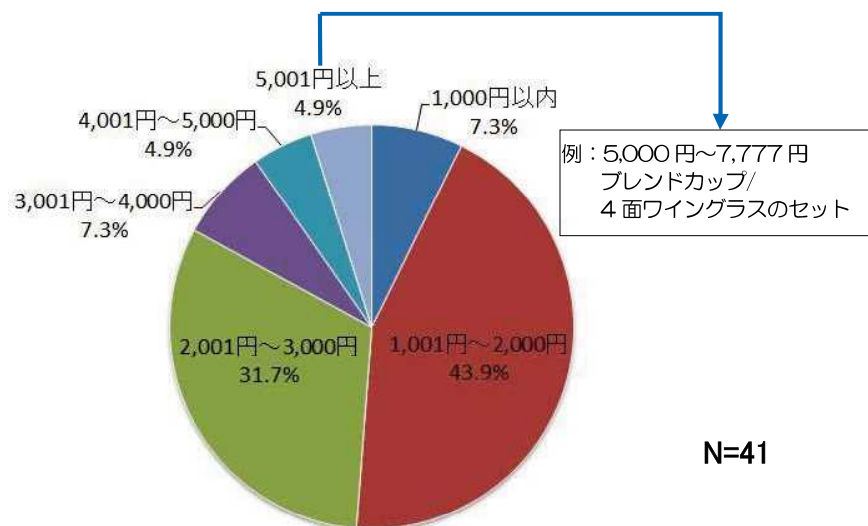
(2) ブレンド泡盛について

① 購入意向(Q2)



② 支払意思額(Q4)

- 平均値: 2,645 円
- 最頻値: 2,000 円
- 中央値: 2,000 円



③購入しない理由(Q3)

価格について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 価格による。
パッケージについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小型ボトルがほしい。 ・ サイズがもう少し小さい方がお土産としては手軽に買える。 ・ この大きさだと泡盛好きな人にとってはいいが、泡盛好きな人はたぶんあまりブレンドはしないと思う。 ・ 600ml 3本で重い。ブレンド泡盛と表示しているので、ブレンドしてもっと小さいビンにしたら良いのでは。
ブレンドについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単体の良さ、味が失われたため、3人美人をかけると普通の酒となる。 ・ ストレートに味わいたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元の居酒屋などで料理と合わせる形などで提供されると面白いと思う。 ・ 島内のでいいのではないか。 ・ 最初は居酒屋の良さを知ってもらいたい。 ・ 飲んでもらった後でブレンドを勧めていきたい。 ・ 沖縄の文化、ブレンドすること、臨機応変の考えを伝えたい。 ・ いいな泡盛では山和にて、ミーブン泡盛でいかがか。

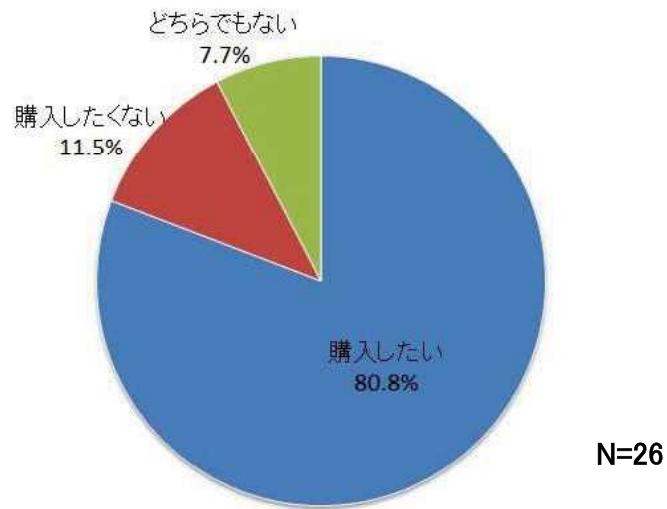
④感想(Q1)

味について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 優しい味わい。 ・ フルーティー。 ・ 照島がおいしい、常盤もおいしい、パッケージがきれい。 ・ まろやかになる感じがする。 ・ 4種とも味が違い大変おもしろい。 ・ おいしかったし面白かった。アンマーは優しく飲みやすかった。 ・ アンマーを飲んだ、辛みが効いてて良い。 ・ 北部、離島の比較的近い地域の泡盛だが、それぞれ違った特徴の味で楽しめた。 ・ 常盤が好み ・ 3種それぞれ匂いや味が口の中に広がる（カーッとくる感じ）が違って、人それぞれ好みがあると思うが、どれもおいしかった。 ・ 単体の泡盛より飲みやすくなる。 ・ 初めて試飲。キリリとした味わいでおいしかった ・ おいしかった。泡盛をブレンドすることはなかなかないので面白いと思った。 ・ マイルドで飲みやすい。女性に喜ばれる。 ・ のみやすくておいしい。
香りについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 匂いが昔の泡盛の感じがした。 ・ 「古里」の香りが消えて無味となるので、古里の原酒のままで良いと思う。 ・ 香りが良い。
コンセプトについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ おもしろい試みだと思う。 ・ それぞれの特徴がでておもしろい。 ・ コンセプトがおもしろい。味も単体とは違って楽しめる。サイズは小さい方がいい。
ブレンドについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 泡盛のブレンドは初めてだったが、ブレンドの配合具合によって味わいと強さまで違って感じて面白いと思う。 ・ 組み合わせによって良し悪しがあると感じたが、今までにない味わいがあった。ブレンドによってありだと思う。 ・ 私は正直ブレンドは嫌いだった。しかし、今回初めてブレンドをしたお酒を飲みましたが、まいった、おいしかった。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 泡盛をブレンドして飲むのは初めて。見せ方が面白い。 ・ ブレンドが面白い。違いは分からないが。 ・ ブレンドをしたことは今までなかったので新しい発見だった。 ・ 自分好みのブレンドを探してみたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 違和感はない。 ・ 各々の違いがあって楽しい。ただしセットで販売するのであれば、セット用のボトルとラベルラベルがほしい。 ・ リキュールでのヒラミレモン、タンカンとか、女性向けのアピールはどうか。 ・ 重い。1/3サイズなら買いやすい。 ・ 小さいサイズで。

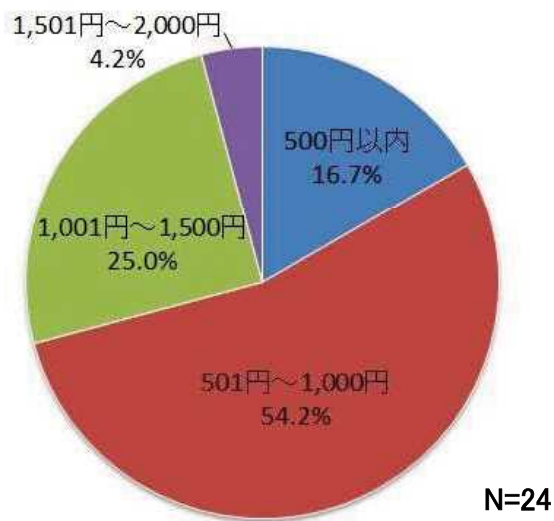
(3) おむすびセットについて

① 購入意向(Q2)



② 支払意思額(Q4)

- 平均値: 945 円
- 最頻値: 1,000 円
- 中央値: 1,000 円



③購入しない理由(Q3)

量について	<ul style="list-style-type: none"> ・ お米の量が少なすぎる気がする。 ・ 1合だと使いづらい。パッケージがおむすび型の携帯できる容器（デザイン良いもの）なら買う。
コンセプトについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ なぜおむすびかが伝わりにくい。誰が買うのかをはっきりさせる。 ・ もっと特徴を出してほしい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 値段は分からないがおみやげ用としては中身がわからなすぎる。

④感想(Q1)

お米について	<ul style="list-style-type: none"> ・ あまり出回ってない米なので興味がある。 ・ 米の味比べができていいと思う。 ・ 水も一緒に。米の特徴をもっと伝えてほしい。 ・ 米だけならおむすびにしない方が良い。イメージが伝わりにくい。 ・ 島によってお米の味がどのように異なるのか確かめながら食べてみたい。 ・ 伊是名のお米はとにかくおいしい。他の県のお米よりおいしい。他のお米を食べられなくなるくらいおいしいのでイケるはず。 ・ 新米をうりにしたら良いのでは。
量について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2合にしてはどうか。 ・ 量が少ない。
パッケージについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ まずパッケージが可愛くてギフトにいいと思う。中もお米がおむすびの三角形で入っていて気が利いているし、みそとセットでおむすびセットは見たことがなく、珍しくていい。 ・ パッケージがきれい。 ・ かわいかったし、お土産に喜ばれそう。デザインが素敵。 ・ 沖縄の植物を使ってパックしてあるし、かわいいと思う。 ・ 包装に金かかりすぎ。気張りすぎて持ち運びに不便。
コンセプトについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ おもしろい。 ・ ステキな発想だと思う。頑張ってください。 ・ 面白いと思うが、あえて購入しようとは思わない。 ・ 食べ比べるのは面白いと思う。 ・ 面白いアイデアだと思う。 ・ このセットがおいしいのか、勝った人がどう満足するのか、その辺を吟味してほしい。 ・ コラボ企画として非常に面白いと思う。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ あったら買いたい。 ・ 炊飯する場合の作り方（炊き方）説明が必要か。 ・ にぎらないおむすびに興味がある。 ・ 今のものは買わない。 ・ おむすびパッケージなら、米付き 1個 500～800円。 ・ 結婚式のプチギフトに活用してはどうか？箱も綺麗だし金額的にも手ごろ。

【参考:アンケート票】

- あなたの年齢 【20代 30代 40代 50代 60代以上】
○あなたの性別 【男性 女性】
○あなたのご出身 【沖縄県内 沖縄県外】

商品について

Q1. ブレンド泡盛セットの試飲をしたご感想をお聞かせください。

Q2. ブレンド泡盛セットをお土産として購入したいと思いますか？

《購入したい / 購入したくない》

Q3. Q2でブレンド泡盛セットをお土産として購入したくないとお答えになった方へ、その理由をお聞かせください。

Q4. ブレンド泡盛セットを購入するとしたら、いくらで購入したいですか

【 円 】

Q1. おむすびセットについて率直なご意見をお聞かせください。

Q2. おむすびセットをお土産として購入したいと思いますか？

《購入したい / 購入したくない》

Q3. Q2でおむすびセットをお土産として購入したくないとお答えになった方へ、その理由をお聞かせください。

Q4. おむすびセットを購入するとしたら、いくらで購入したいですか

【 円 】

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました

(以 上)

いいな3村

みんなでおむすぼう！

おむすびの指引



いいな3村

いいむすびつきに出逢える。「いいなおむすび」
体験させ育む思いでづくり

- おむすび作りを通じた食育
～ 楽しさ、美味しさ、ありがたさ ～
- 沖縄の自然を感じながら食べる思い出づくり
～ 思い出に残る食事や体験 ～

おいしい「いいなおむすび」のつくり方

おむすびは、米 1 合から約3つつくれます。

いいな3村にちなんで三角形にむすんでください。

～ 美味しい作り方 ～

まだご飯がしっとりしているうちに。

ご飯は、70℃前後が適温（室内温度にもよりますが、炊き立てなら器に盛って約

3 分以内、保温状態だと器に盛って 1 分以内。）

空気が入るようにふんわりと。外で食べる場合はしっかりと。

4 回程度の手むすびで十分

完成したら、1 分以内にラップを。

乾燥させないのがおいしさキープのコツ

おむすび体験の際の注意点

炊き立てのご飯を使用する場合には、やけどには充分注意し、できれば薄手の調理用手袋を用意しましょう。

細菌の発生を防ぐため、必ず手洗いを遵守しましょう。調理用手袋の着用が有効です。

できあがったおむすびを 屋外等で食べる場合、おむすびの温度管理をおこない、手拭用のアルコールディッシュ等を用意したほうが良い。

いいな3村における取組み

家族や地域のつながり、懐かしさを感じるいいな3村の連携によってこの取組はスタートしました。

「伊（い）是（い）名（な）村」「伊（い）平（へい）屋（や）村」「今（な）帰（か）仁（に）村」、3村の頭文字をとって「いいな」と名付けました。

民泊でのおむすびづくりを通して、新たに地域を超えて生まれる“むすびつき”

村での思い出を懐かしみ、大切な人との絆を確かめるきっかけにしていただけだと願っています。

3村の食材でワンランクアップ

伊是名村の太陽をサンサンと浴びて育った「ひとめぼれ」、

伊平屋村の豊かな大地で育った「ちゅうらひかり」、

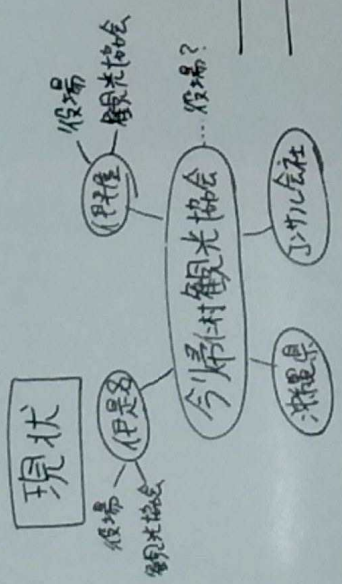
今帰仁村のかあさんが丹精こめてつくった「油みそ」。

むらの素朴な美味しさを使うとまた格別な味わいになるでしょう。

いいな3村連携 今後の連携の在り方について

2016.2.26(木)
前里・宮城・西銘
上原・叶 @ オンライン室

改善案



問題点・課題点

- 高尾島が2つ
- 専業終了後、この体制は継続できる?
- 今帰村観光協会の負担(多)
- やんげん観光連携も今帰村が中心
- 出た収益の使い方は? 西銘分は?
- ⇒ 共通認識として最初で決めてい
他地域はどうか?

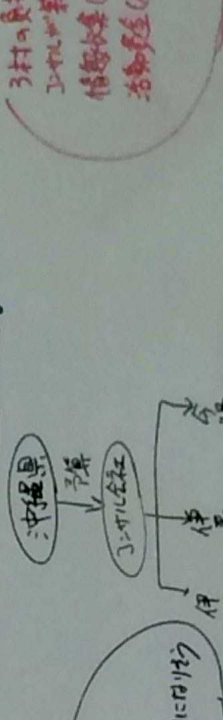
1 3村持ち回り事務局は?

→ 3村で負担を分かち合えて、1人(1人) 3村の中心になる
3村のリーダー造成
3村の商品開発

2 3村に1人ずつ担当者で設ける

→ 1月1日定例会を開く
3村で担当を分ける
3村で担当者責任を分ける
MTA前に各地域で話し合ふことと持ち合わせ

3 3村の中心にコンカルを設ける



1月1日
専門家を
職員1増(原伊平屋)
インテリジェント
3村の研修と活用(3)

1月1日
責任、負担の分散
1月1日までに研修終了
1つ事業展開の継続化
協会の活性化

1月1日
3村の負担軽減
2つ以上の事業展開を促進
情報共有(やりい)
若者育成(研修)の中心に置く

今後の連携のあり方について（伊是名村）

はじめに

当村として、そもそも本事業による連携を考えるにあたり、なにかを無理に連携させようという思考がありました。ところが、今回の最終課題として取り上げられた「今後の連携のあり方について」を改めて考えさせられた結果、次のことを念頭に入れることで、意外にスッキリと考えられることに気がきました。

三村が連携することで儲かりそうなメニューは何か？

勿論、グリーンツーリズムに関してですが・・・。

上記に固執することで、何かしらスッキリと絞り込むことができました。これまでは、どちらかの自治体に事務局を置くにしても、経費や負担が・・・。みたいな思いがあり、中々思いつきませんでした。が、儲かるものは何かを考え想像を膨らませるうちに、以下の連携なら持続可能ではないかとの結論に至りました。

構成

1. 連携することで儲かりそうなメニュー
2. 事務局
3. 運営方式

1. 連携することで儲かりそうなメニュー

ア) 家族の民泊（チョイス？）

三村の窓口を一本化することにより、今回は今帰仁、次は離島みたいな感じで、利用者にとって選択する楽しみが増えるものとする。

イ) 特産品共同開発・販売

いいなおむすび、地酒3本セット販売、その他商品。

三村のコラボ商品を“ふるさと納税返礼品”として取り扱う。

2. 事務局

今帰仁村観光協会（※あくまでも案の段階です。）

理由：今帰仁村観光協会の情報発信力並びに物流を考えると、本案が妥当と考える。

3. 運営方式

- ・ 家族の民泊に関する利益の9割を今帰仁村観光協会に充てる。離島は1割。
- ・ ふるさと納税の返礼品として選択された場合、納税額の3%を今帰仁村観光協会に充てる。※他の細かい件は後ほど調整

【検討事項】

・ 各村が考える連携の考え方

3村につきましては、いいな3村いちやりば祭りで連携を図っており、今後もこの祭りは、継続される予定です。このように3村の連携体制は、構築されつつありますので、この祭りの連携体制を活かして今後の3村の連携が継続して図れるよう取り組んでは、いかがでしょうか。今帰仁村の場合、いちやりば祭りは建設課で所管しておりますが、観光部局も含めて実行委員に加わり、連携体制を強化していく方法が有効だと考えております。事務局についても、内容に応じて村観光協会や村商工会なども含めて対応する方法も考えられると思います。

・ 連携方法

いいな3村いちやりば祭りの実行委員会を活用し、必要に応じて開催する方法が考えられます。ただし、事務局については、取り組む内容に応じて変更することができるようにする。

・ 連携内容

運天港広場で行う祭り以外で、合同で物産展や芸能フェアを行い、3村をPRする方法が考えられます。今回行ったモデルツアーなども継続して検討することができると思います。

・ 希望すること

特になし